

# R & C 青雲野球リーグ

総則・競技規則

事務局

# 総 則

## 第1条 名称・事務局

名称は、R & C 青雲野球リーグと称する。  
事務局は、宮城県仙台市に置く。

## 第2条 運営

リーグの企画運営は、事務局が行う。  
リーグの費用は、参加チームの会費及び寄付金等をもってこれに充てる。  
リーグ名称はR & C 株式会社が命名権を保有する。

## 第3条 役員

役員は、顧問1名、代表1名、事務局長1名、  
会計1名、会計補佐1名、幹事長1名、選手会長1名、幹事6名を置く。

- 1)役員は、1月役員会にて選定する。
- 2)任期は1年とし各チーム均等に分担する。
- 3)役員の仕事は、次のとおりとする。

る。

- ①顧問、代表は、リーグを支援する。
- ②事務局長は、リーグを円滑に運営することとし、成績等の管理を行う。  
詳細：1 年間スケジュール  
球場確保・試合日程・役員会・監督会議・納会（会場予約）
  - 2 連絡メール
  - 3 書類作成  
会議資料・組合せ・総則競技規則・他
  - 4 表彰景品手配
- ③幹事長は、監督会議等を総括する。  
詳細：1 司会進行  
役員会・会議・開会式・納会等
  - 2 グランド責任者  
中止判断・備品消耗品管理手配
- ④会計は、リーグ会費等を徴収し、諸支払いを行う。
- ⑤会計監事は、会計は監査する。
- ⑥選手会長はリーグにおける選手と事務局の連携を行う。

## 第4条 参加チーム

リーグを構成するチームはアルバトロス、ディアレスト、オールスターズ、ビーンズ、Familys、CKDの6チームとする。

## 第5条 会費・決算

参加チームは、年会費として80,000円を負担する。

- 1)会費は、リーグ開始前に事務局へ支払う。
- 2)納入された会費等は、返却しないものとする。
- 3)会計の決算期間は、3月1日から翌年2月末日までとする。
- 4)加盟初年度チームの年会費は半額の40,000円とする。但し翌年不参加の場合は残額40,000円の支払いとなる。

## 第6条 試合方法

試合は、2試合総当りのリーグ戦とする。

- 1)軟式野球の一般的ルールに従って試合を行い、グラウンドルールは、事務局及び監督会議にて設定する。
- 2)試合場所及び時間は、次のとおりとする。

熊谷球場（泉区七北田大沢日焼）

第1試合	6:15 ~ 8:10
第2試合	8:35 ~ 10:30
第3試合	10:55 ~ 12:50
第4試合	13:15 ~ 15:00

仙台市各グラウンド ※長命ヶ丘公園球場の場合は日程表参照

第1試合	6:00 ~ 7:50
第2試合	8:00 ~ 9:50
第3試合	10:00 ~ 11:50

3)雨天等により試合が出来なかった場合は、予備日に順延するものとし、優先順位は、次のとおりとする。

- ①試合日程の早い雨天中止の試合
- ②2試合共に雨天中止の試合

4)試合開始時間3分前にグラウンドに整列することとし、開始時刻を5分過ぎても人数が不足しているチーム又は試合中に欠員が生じたチームは、試合を放棄したものとみなす。

5)参加チームは、リーグ戦での試合を優先しなければならず、日程は監督会議で決定する。

6)試合は、10人DH制を採用できるものとする。

## 第7条 出場選手

出場選手は、開幕戦前に事務局へ登録しなければならない。

- 1)登録選手数は、1チーム30名以内とする。ただし、ベンチ入りできる人数は、25名以内とする。
- 2)選手の追加があった時は、事務局にその都度登録するものとし、

登録した当日から出場可能とする。登録していない選手の出場は認めない。

- 3)登録選手以外のものが試合に出場したことが発覚した場合は、その試合を棄権、不戦敗とみなす。
- 4)試合開始時の出場選手が9名に満たない時は、他チームの登録選手当該チーム及び審判担当チーム以外から2名まで補充を行い、事務局（審判部）の承認を得て試合を行うことができるものとする。正規の選手がきた場合は、速やかに交代するものとする。  
2名までの選手補充の場合の試合で勝点を獲得した場合は半分となる。2名以上の補充の場合そのチームは0対7で負け、勝点マイナス1点とし、相手チームは勝点3とする。その試合における個人成績は成立し採用する。
- 5) 複数チームでの助っ人出場は原則禁止。他チーム、運営から注意された後からは最初に助っ人として出場したチームでのみの出場とする。発覚した日の試合は勝ち点マイナスとする。
- 6)参加資格は、16歳以上とする。

## 第8条 試合回数

試合は7回戦とする。しかし、試合時間が1時間55分を越えた場合は、その回で終了とする。同点の場合は延長戦を行わず引き分けとする。

- 1)雨天等の事情により途中で試合が終了した場合は、次により取り扱う。
  - ①4回裏が終了した時点で試合が成立したものとみなす。
  - ②雨等の場合、4回裏まで終了しない場合は、無効再試合とする。
  - ③4回裏まで終了しない時点で人数が不足した場合は、その時点で棄権したものとみなす。

## 第9条 順位

勝点方式により決定し、勝点は次のとおりとする。

- |           |                      |
|-----------|----------------------|
| ① 勝チーム    | 3点                   |
| ② 負チーム    | 0点                   |
| ③ 引き分けチーム | 1点                   |
| ④ 棄権したチーム | -1点（試合を没収された場合も適用する） |

- 1)優勝を競っているチームの勝点と同じ場合は、予備日の範囲内においてプレーオフを行い、決定する。
- 2)勝点と同じ場合は、次により決定する。
  - ①勝数により決定する。
  - ②①で決着がつかない場合は、同点となっているチーム同士の対戦成績により決定する。
  - ③②で決着がつかない場合は、同点となっているチーム同士の試合の

得失点差により決定する。

④③で決着がつかない場合は、全試合の得失点差により決定する。

3) 不戦敗の時の得失点は、7対0で計算する。

## 第10条 結果報告

チーム責任者は、試合結果及び得点経過を当日21時まで成績管理者へ報告する。事務局は集計し、順位等を検討する。

1) メール送付先 成績管理者、副事務局長まで

2) 事務局は、翌日の月曜日の11時まで河北新報社みやぎスポーツ係へ試合結果をFAXする。

## 第11条 表彰

リーグとして次の賞を贈る。

① 優勝チーム及び準優勝チーム

② 首位打者，打点王，**最多安打**，本塁打王，盗塁王，最多勝利投手，最優秀防御率

③ 最高殊勲選手 優勝チームより1名推薦にて決定する。

④ 優秀選手 各チームより1名推薦にて決定する。

⑤ 特別賞 その都度選考により決定する。

⑥ **ベストナイン** **監督会議にて成績等考慮し選出**

1) 成績は、リーグ戦に出場した総成績により決定し、規定打席数1試合2打として規定打席を制定する。規定投球回は1試合3イニングとする。

## 第12条 雨天等の取扱

グラウンド担当が主導で事務局と協議の上、前日21時まで決定する。

1) 前日に中止連絡が無い場合は、当日グラウンドに集合し、審判部、対戦チームで協議の上、試合開始時間までに決定する。

2) 1)のとき、一方のチームの人数が不足していた場合は、そのチームは棄権したものとする。

3) 連絡体制は、協議チームが決定内容を幹事長へ連絡し、各チームへ速やかに通達する。

4) グラウンド状態は、前日19時までに球場所所有者に聞く。 熊谷球場

## 第13条 罰則

試合を棄権した時は、次の罰則を科す。

1) 前日までに棄権した場合は、勝点マイナス1点

2) 当日又は試合途中に人数不足等により棄権した場合は、勝点マイナス1点，罰金5,000円

3) 審判の判定には絶対服従するものとし、トラブルに時は主審の権限で没収試合とすることができる。

4)年間2試合以上棄権したチームは、次年度の参加資格を検討する。

#### 第14条 付則

- 1)スポーツ保険は事務局にて加入し、試合中の事故に関しては保険会社の定める範囲内で補償する。事務局より悪質な行為と判断されたもの当該しないものとする。
- 2)ユニホームは同一のものを着用し、やむをえない場合は、試合開始前に審判に届け出る。危険防止のため帽子・ヘルメットは必ず着用する。
- 3)競技規約は、別に定めるものとする。
- 4)この総則は、監督会議にて改正することができる。
- 5)監督会議決定事項は即時効力発生とする。会議不参加の場合は全ての決定事項に同意したのものとして扱い、異議申し立て等は一切受け付けられないものとする。

#### 第15条 脱退

翌シーズン脱退の際は7月末までに申し出ること。

7月を過ぎた場合は翌年分の会費の半額をグランド代として支払うものとする。

#### 第16条 Web 関連での情報発信

- 1) 今後のリーグ発展の為、試合の様子や関連情報等をリーグホームページ、YouTubeチャンネルやSNS等で外部に発信していくものとする。
- 2) 1)の掲載に関しては同意書類への登録をもって同意したものとし、加入後及び脱退後のコンテンツ使用、削除は運営が権利を有することとする。異議申し立て等は一切受け付けられないものとする。
- 3) 収益が出た場合は広報活動費へ充当する。広報活動費を超えた場合はリーグ運営費への充当とする。

# 競技規約等

## [ 試合 ]

- 1) 両チームは試合開始3分前にグラウンドに整列すること。
- 2) 攻守交代を速やかに行い、7回まで終了できるよう協力すること。
- 3) 前の試合が早く終わった場合は、審判部及び対戦チームで協議の上、試合開始時間を繰り上げて行う。

## [ 審判 ]

- 1) 各試合の審判は、審判部及び組合表に定められたチームが行う。
- 2) 試合開始30分前に5名集合し、ライン引き、15分前にメンバー表交換等を行い、先攻後攻の決定を行う。  
プレー後の場合は試合終了後すみやかに行う。
- 3) メンバー表と出場選手登録の突合を行い、登録選手以外が出場している時は没収試合とする。
- 4) 主審は途中交代出来ないものとする。塁審、ボールボーイは交代可。
- 5) 1・3塁審は、主審に指示された時、空振りの確認を行うこと。
- 6) 服装は、帽子、運動靴を着用する。サンダルは認めない。
- 7) スコアボードに得点を表示する。
- 8) 主審1名、塁審3名、ボールボーイ（スコアボード記入）1名 計5名体制。
- 9) チーム専任主審2名をリーグ登録し登録者のみ主審を行う。
- 10) 審判担当チームが棄権の場合、審判のみ参加し、また相手チームが審判担当であればその分も行う。

## [ ルール ]

- 1) 隠し玉は禁止とする。
- 2) 二段モーション時の牽制は足を2回上げた時点で不可。
- 3) 選手間審判であることによる正式なルールについての誤認や選手全員がルールを確実に把握出来ていないという点を考慮し、紛らわしいプレーは禁止とする。  
ルールを守られてない行為に関しては審判判断によりボーク扱いやノープレーという判定とする。

## [ DH制 ]

- 1) DH制を採用し10名で試合を行う場合は、その試合開始から終了まで人数の変更はできないものとする。
- 2) 打順を問わないが、DHの打順の変更及び野手への交代は認められず、途中で欠員が生じた場合は棄権として取り扱う。

[ 出場選手 ]

- 1) 試合に出場できる選手はメンバー表に記載した登録選手に限り、人数は25名以内とする。
- 2) 他チームの登録選手を借りる場合は、投手以外の出場とする。

[ メンバー表 ]

- 1) 試合開始15分前に控え替え選手も含めて審判部（事務局）に提出する。
- 2) DH 制を採用する時は、出場選手10名でオーダーを組む。

[ 個人成績 ]

- 1) メンバー不足により他チームの試合に出場した時の打撃記録は、加入チームの成績として集計する。
- 2) 試合途中で雨天等のため順延となった場合、記録は無効とする。
- 3) 試合途中で人数不足により棄権となった場合、そのイニングまでの記録は有効とする。

[ 用具 ]

- 1) リーグ専用物置に、ベース1式、ラインカー、試合球、石灰、スコアボード、審判用具（プロテクター、マスク、インジケーター）など事務局で用意し管理する。その他必要な用具は各チームで用意する。
- 2) 安全対策として  
捕手は、マスク、ヘルメット、レガース、プロテクターを着用する。  
打者・走者は、ヘルメットを着用する。  
雷が鳴った場合は、金属バットの使用を禁止する場合もあるため、木製バットを常時用意すること。
- 3) 金属製スパイクは、禁止しない。
- 4) 用具等はベンチ内に収納し、次打者以外はベンチ内に入っていること。

[ その他 ]

- 1) フェアプレーを第一とし、審判、相手チーム、選手の品格を傷つける野次などは、厳に慎む。
- 2) グランド及びベンチ内は、禁煙とする。
- 3) 酒気帯びをもって車を運転し来場、もしくは試合に参加しようとする者に対しては、ベンチ入を禁止する。チーム責任者及び審判部で確認すること。
- 4) 大人としての品格、マナーをもって行動する。
- 5) 上記事項に違反し事務局、審判部の通告に従わない者は退会処分とし、所属チームへも厳重な罰則を検討する。